豊田市
TOYOTA CITY

Press Release

令和8年11月19日

問合せ
学校づくり推進課（担当者：岡田　好史）
（内線）2-7550（直通）0565-34-6659

熱中症対策を強化
市立小中学校への製氷機設置について

豊田市は、猛暑時における児童生徒の熱中症予防や熱中症発生時の応急処置などに活用するため、市立小中学校に製氷機を設置します。これにより、児童生徒が安全安心に学校生活を送ることができる環境の充実を図るとともに、災害時の避難所運営における熱中症対策の充実も図ります。

なお、本事業に必要となる補正予算案を、12月市議会定例会に提出します。

- 対象校
  市内全ての市立小学校及び中学校　計103校

- 補正予算額
  82,981,000円

- 氷の活用方法
  児童生徒の水筒への補充、熱中症やけが発生時の患部の冷却に使用します。
  また、停電時に給食用牛乳等の保冷に使用するほか、避難所開設時における熱中症対策など様々な用途に活用します。

- その他
  ・製氷機の容量等については、各学校の児童生徒数に応じ、選定します。
  ・既に製氷機が設置済みの学校や小規模な学校については、学校の状況を確認のうえ、設置を判断します。

以上（添付資料：　**無**　写真データ：　**無**　）